

# 平成29年度 全国学力・学習状況等調査

## ～町立小・中学校の結果の概要～

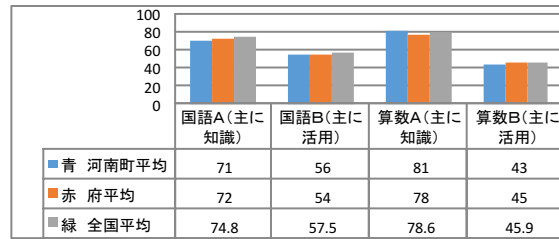
この調査の目的は、全国小学6年生、中学3年生の児童生徒の学力・学習状況等を把握し、課題の検証を通して改善にいかすためのものです。

### 1. 調査結果の取り扱いについて

- (1) この調査は、序列化や競争を目的とするものではありません。
- (2) この調査で測定できる学力は、特定の一部であり、学校の教育活動の一側面です。

### 2. 小・中学校の調査結果の概要

平成29年度全国学力状況調査小学校正答率(%)



#### 【学力に関して】

##### (1) 小学校

傾向は、国語A（主として知識）と算数のB（主として活用）に課題が見られました。

算数Aでは、よい結果となっています。しかし、国語Aの読む能力を問う問題や、国語B・算数Bの、自分の考えをまとめる問題・判断の理由を記述する問題で特に正答率が低く、無解答率が高くなっています。

##### (2) 中学校

町内では1校ですので平均正答率の数値は公表しません。

結果概要については、国語A・B、数学A・Bすべてにおいて、府・全国平均を上回りました。

課題のある部分を詳細に見ていくと、国語Aにおいて慣用句の問題で正答率が低くなっていました。

※小学校では、主として活用を問う、国語B・算数Bともに無回答率が府・全国平均よりも上回りました。中学校はどの教科も無回答率が府・全国の平均よりも下回りました。中学校の、深い思考が求められる問題等にも前向きに取り組む姿勢を、今後、小学校でも浸透させることが課題です。

#### 【学習状況に関して】

児童・生徒アンケートの結果は府・全国全体概要とほぼ同様の傾向でした。以下に挙げるのは、町として大切にしていきたい点です。

- ・「授業内容がよくわかる」との回答が小学校（国算）で8割以上、中学校（国数）で7割以上、「勉強が好きだ」との回答が小学校で（国算）6割以上、中学校で（国数）6割以上ありました。「勉強が好きだ」「もっとわかりたい」という思いに十分応えていく授業の実現が学校に求められています。
- ・「学校のきまりを守る」との回答が小学校、中学校で9割をこえていて、府・全国平均と比べても上回っています。
- ・「宿題をする」との回答が小・中学校ともに9割以上あるものの、「自分で計画を立てて勉強している」との回答が小学校で6割、中学校で5割にとどまっています。今後さらに自学自習の力を育成していくことが課題です。
- ・「読書が好きである」との回答が小・中学校ともに7割を超えていますが、「平日全く読書をしていない」との回答が小・中学校ともに3割前後ありました。読書習慣を定着していくための取組がさらに必要です。

### 3. 課題解決のために

- ・子どもたちの興味関心が高まる魅力ある授業に取り組みます。
- ・自学自習力育成のために、宿題の工夫や具体的なやり方など、学校と家庭が連携して子どもたちへアドバイスしていきます。
- ・授業規律をはじめ、学校生活における規範意識をさらに高めるよう努めます。

※日々の教育活動実施にあたり、今後とも保護者、地域の方々のご理解・ご協力をいただきながら取り組んでいきます。

担当課：河南町教育委員会事務局 教・育部 教育課学校教育係